

Contents (目次)

- 令和6年度 水道事業会計予算 1
- 令和6年度 実施する主な事業 2
- 災害に備えて 3
- 能登半島地震の被災地に職員を派遣 3
- 水道週間 江山浄水場見学会のご案内 4
- 江山浄水場芝生広場まで登ってみよう 4

江山浄水場
見学会を行います

6月2日(日)
9:30~11:30

P.4

(写真) 江山浄水場浄水池

鳥取市 No.75
水道局
だより

2024.5.1

編集 鳥取市水道局経営企画課広報係
電話 0857-53-7811(代)
0857-53-7953(直)
ファクシ 0857-53-7802

鳥取市水道局ホームページ
<https://www.water.tottori.tottori.jp/>



連絡先

国庁舎
電話...0857-53-7811
ファクシ...0857-53-7802
南地域水道事務所
電話...0858-76-3118
ファクシ...0858-85-0672
西地域水道事務所
電話...0857-85-2526
ファクシ...0857-85-1819

令和
6年度

水道事業会計予算

水道事業は、市などの税金で運営されている一般会計とは異なり、皆さんからお支払いいただく水道料金で事業運営する企業会計で行っています。

令和6年度水道事業会計予算の財政規模は、収益的支出と資本的支出を合わせた91億8500万円で、前年度より8600万円(前年度比0.9%)の増額となります。

事業の運営や施設の管理に関わる収益的支出は、49億7200万円を計上し、前年度より200万円(前年度比0.0%)の減額、施設の新設や改良に関わる資本的支出は、42億1300万円を計上し、前年度より8800万円(前年度比2.1%)の増額となります。実施する主な事業は、次ページで紹介しています。

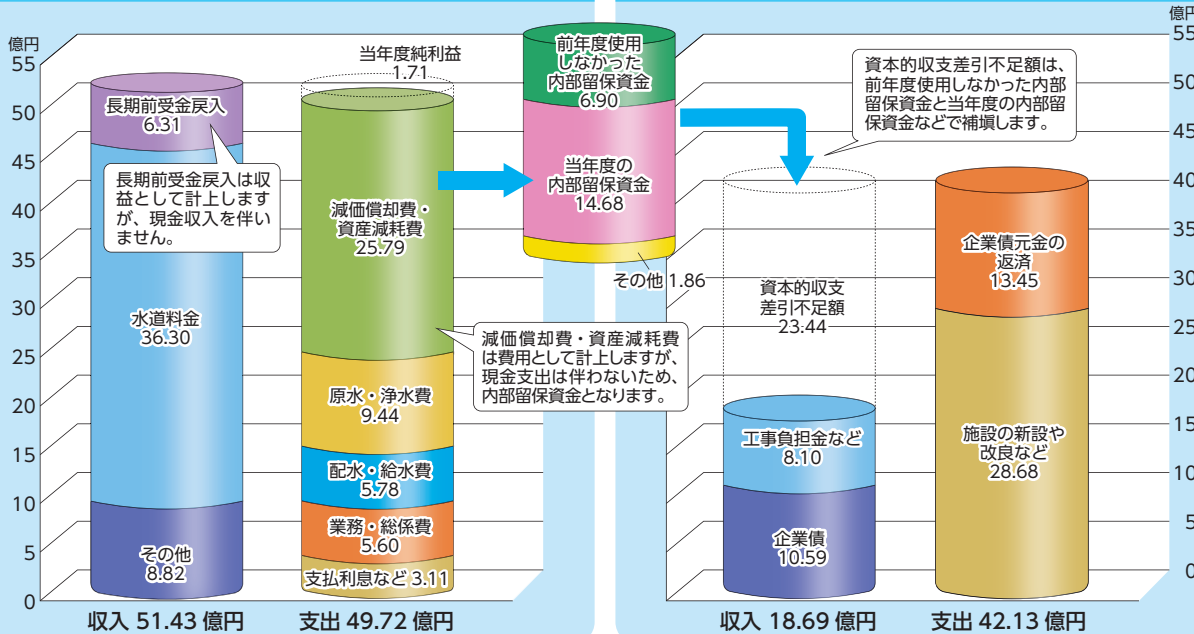
予算の内訳 水道事業の予算は、収益的収支と資本的収支に区分されます。

●収益的収支

事業の運営や施設の管理に関わる収支です。

●資本的収支

施設の新設や改良に関わる収支です。



収益的収支の用語

- ◆長期前受金戻入：施設の新設や改良をする際に交付を受けた補助金等の減価償却費相当分を収益として計上したものの。
- ◆減価償却費：施設の新設や改良に支払ったお金を、定められた耐用年数に応じて毎年費用化したもので、この費用は内部留保資金となり、企業債元金の返済と施設の新設や改良をするための資金になります。
- ◆資産減耗費：施設を廃棄する場合、減価償却後の残存価格を費用として計上したものの。
- ◆原水・浄水費：原水(天然の水)を水道水にするための費用。
- ◆配水・給水費：お客さまの所まで水道水を送るための費用。
- ◆業務・総係費：水道メーターの計量、料金の徴収、窓口サービスなどの費用。
- ◆支払利息：企業債(借入金)の利息。

資本的収支の用語

- ◆企業債：施設の新設や改良をするための借入金。地方公営企業の場合、施設整備の資金は主に企業債で調達します。借入金は一定の期間(数年~数十年)で返済していきます。

令和6年度

水道事業会計予算

—実施する主な事業—

諸施設整備事業

機械設備や水位計等の測定機器の更新などを行います

事業費 6億3525万円

叶水源地自家発電機施設更新

叶水源地や江山浄水場ほか主要な施設には、地震などの災害で停電が発生しても水道施設の運転に必要な電力を確保するため、自家発電機を設置しています。

昭和47年に設置した叶水源地自家発電機施設は、老朽化が進んでいるため、令和4年度から更新を行っています。

令和6年度は、自家発電機本体の更新、自家発電機棟新築および場内整備を行います。また、自家発電機は、洪水対策として自家発電機棟2階に設置します。

叶水源地 (昭和25年竣工)

叶水源地は、千代川伏流水を取水する施設で、令和4年度の1日あたりの平均取水量は約3万1000 m^3 です。その取水量は市内全体の約5割に相当します。



新築中の自家発電機棟 (2階建て)
(写真中央: 令和6年3月現在)



自家発電機 (昭和47年設置)

配水施設整備事業

安定給水の確保や効率的な水運用、基幹管路の耐震化(布設替え)などを行います

事業費 3億2164万円

将来の更新費用の縮減を図るため、江山浄水場給水区域の配水管路全体が、現在の水需要に対して適切な口径・延長であるか検討する業務を行います。

管路更新(耐震化)計画に基づき、江山浄水場から徳尾配水池に至る送水管の耐震化を前年度に引き続き行います。

※基幹管路の耐震化状況は、3ページに掲載しています。

河原小畑配水池の配水区域を、河原町弓河内・北村地区に拡大するため、送水能力を増強する工事を行い、河原町北村の水源地・配水池は廃止します。



耐震管への布設替え工事

配水管等改良事業

震災時応急給水拠点の整備や老朽管の更新、水管橋の耐震補強などを行います

事業費 11億5502万円

赤水の発生や、破損事故が起こりやすい铸铁管などの老朽管を耐震管へ布設替えする事業を継続して行います。

下味野水管橋の耐震補強工事を前年度に引き続き行います。

災害時応急給水拠点として整備する河原町総合支所と、面影小学校に至るまでの、管路の耐震化を行います。

地域水道整備事業

統合した簡易水道給水区域の施設統廃合や整備を行います

事業費 6億8931万円

妙徳寺・矢矯地区の施設統廃合に併せ、上水道未普及地域の双穴原地区へ給水を行うための管路整備を前年度に引き続き行います。

佐治町万蔵地域、中佐治地域にそれぞれ供給している水道水を、災害時に地域間で融通できるよう連絡管を整備します。

今後も、安全な水道水の安定供給を維持していくため、施設の老朽化対策や災害対策に継続して取り組むとともに、本市水道事業の具体的施策を定めた長期経営構想(平成27年改訂)に基づいて健全な経営に努めていきます。

問い合わせ先 総務課財務係 ☎0857-53-7913

災害に備えて

水道局は、地震などの災害による断水が市民生活や都市機能に大きな影響を及ぼすことを防ぐため、災害に強い水道にするための整備や、災害発生後の施設復旧・応急給水を迅速に行うための対策に取り組んでいます。

災害に強い水道にするための整備

－管路の耐震化整備－

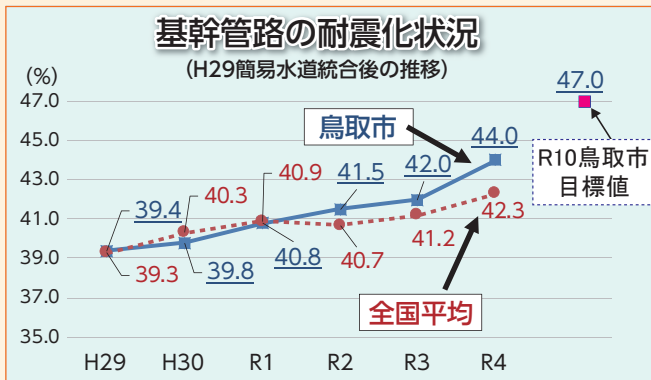
阪神・淡路大震災の発生を機に、平成7年度から地震に強い耐震管への更新を進めています。

令和4年度末における鳥取市内の水道管路延長1,761kmのうち、被害を受けた場合の影響が広範囲に及ぶ管路である「基幹管路」は223kmあり、耐震管への布設替を優先的に行っています。基幹管路の耐震化の状況は44.0%（全国平均は42.3%）となっています。

－応急給水拠点の整備－

災害発生から復旧までの間、周辺地域の皆さんに飲料水を供給する「応急給水拠点」や、医療用水、飲料水を供給する救急指定病院などの「応急給水施設」に至る管路の耐震化を進めています。

応急給水拠点の未整備地域は、施設の被災状況に応じて、学校、地区公民館などに、職員が組立式給水タンクを運搬・設置して給水所を早期に開設します。給水所では、給水車で運搬した飲料水を給水タンクに補充して応急給水を行います。



応急給水栓 (鳥取西高校前)



組立式給水タンク

－応急給水への備え－

給水車や組立式給水タンクなどの機材を保有し、災害時に備えています。



給水車

- 給水車
積載量 2㎡×2台
3㎡×2台
- 組立式給水タンク
容量 1㎡×31基
- 非常用飲料水袋
容量 6ℓ×15,800枚
(令和6年3月31日現在)

災害に対応するための体制

－相互応援協定－

災害発生後に、迅速かつ円滑な応急対策活動を行うための応援や受け入れを想定し、隣接する自治体や関係機関と相互応援協定を結んでいます。

－災害対応能力の強化－

全国の市町村などが加盟する公益社団法人日本水道協会が、大規模災害を想定して開催する合同防災訓練に積極的に参加し、職員の災害対応能力の強化を図っています。

ご家庭でもできる災害への備え ー飲料水を備蓄しましょうー

地震などの災害直後は、交通手段の途絶や道路の渋滞などにより応急給水活動に時間がかかる可能性があります。水が出なくなった時に備えて、1人1日3リットルを目安として、最低3日分の飲料水の備蓄をお願いします。

また、最寄りの応急給水拠点をあらかじめ確認しておいてください。

応急給水拠点一覧と整備状況はこちら→



問い合わせ先 経営企画課経営係 ☎0857-53-7952

災害時に困らないためにも、飲料水の備蓄に加えて、ポリタンクなどの水を入れる容器を準備しておくことも重要です。水の入った重い容器を運搬する台車などを用意しておくも便利です。

$$1人1日 \times 3日分 \times 最低 \times 家族の人数$$

3リットル



能登半島地震の被災地に職員を派遣

令和6年1月1日、石川県能登地方で最大震度7を観測する地震が発生しました。

水道局は、公益社団法人日本水道協会の応援要請に基づき水道局職員を派遣し、また、水道局と災害協定を結んでいる鳥取市内水道工事業者8社の協力を得て、水道施設に大きな被害を受けた輪島市で主に漏水修理工事を行いました。



輪島市内での復旧支援の様子(3月30日)

- 派遣期間：
令和6年3月25日
～3月31日
- 派遣人員：水道局職員2人
水道工事業者8人
- 派遣車両：5台

水道週間

令和5年「鳥取市水道局水道に関する標語」特選

6月1日(土)～6月7日(金)

まもろうよ いつも飲んでる この水を

水道週間は、普段何気なく使っている水道についてより関心を持ってもらうことを目的として、毎年全国一斉に実施されています。

江山浄水場見学会のご案内



水道週間関連行事として、江山浄水場見学会を開催します。

江山浄水場への
道案内動画→



とき 令和6年6月2日(日)
開始：午前9時30分
終了：午前11時30分

内容 施設見学、応急給水体験
新企画「**利き水体験**」

ところ 江山浄水場(横枕485番地1) **駐車場あり**

※10人以上の団体で参加される場合は事前にご連絡ください。

問い合わせ先 経営企画課広報係 ☎0857-53-7953

災害用備蓄水を差し上げます



江山浄水場芝生広場を開放しています

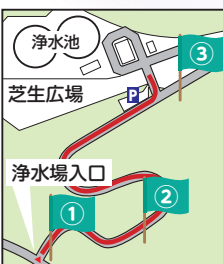
国定公園の雄大な景色を一望 江山浄水場芝生広場まで登ってみよう！

江山浄水場内の芝生広場からは、氷ノ山後山那岐山国定公園の扇ノ山を一望でき、雄大な山々の美しい景色を楽しむことができます。
浄水場入り口から芝生広場までのコースを坂道ウォーキングしてみてもいかがでしょう。



浄水池とあずまや(芝生広場)

広場にはあずまやが設置してあり、飲食も可能です。ゴミは利用者の方がお持ち帰りください。(駐車場・トイレあり)



江山浄水場への進入路からスタート



浄水場入口(空きスペースに一時的に駐車可能です)

全長約600m



高低差46mの急勾配！